

中村健教授 略歴・研究業績一覧

1957年 大阪市生まれ

学 歴

1977年4月 同志社大学法学部政治学科入学

1981年3月 同上 卒業

1981年4月 佛教大学通信教育部教育学部教育学科入学

1982年3月 同上 修了

1994年4月 兵庫教育大学大学院学校教育研究科教科領域コース（社会学）入学

1996年3月 同上 修了

職 歴

1981年4月～1986年3月 東大阪市立金岡中学校教諭

1986年4月～1992年3月 東大阪市立小阪中学校教諭

1992年4月～2002年3月 東大阪市立池島中学校教諭

2002年4月～2005年11月 東大阪市教育委員会教育研究所主幹兼いじめ相談担当主幹（指導主事）

2005年11月～2006年3月 東大阪市立新喜多中学校教頭

2006年4月～2009年3月 常磐会学園大学国際コミュニケーション学部国際幼児児童教育学科助教授

2009年4月～2013年3月 プール学院大学国際文化学部子ども教育学科教授

2013年4月～2023年3月 立命館大学経済学部教授

2013年9月～2022年3月 金光大阪中・高等学校スクールカウンセラー

2022年4月～現在 金光大阪中・高等学校教育相談コーディネーター

2003年4月～現在 佛教大学非常勤講師

2005年4月～2021年3月 京都造形芸術大学非常勤講師

2006年4月～2010年3月 立命館大学非常勤講師

2007年4月～2011年3月 大阪教育大学非常勤講師

2011年4月～2018年3月 愛知学泉大学非常勤講師

2012年9月～2013年3月 大阪市立大学創造都市研究科非常勤講師

学内役職

2014年4月～2015年3月 経済学部学生主事

2014年4月～2015年3月 ハラスメント相談員

2015年4月～2016年3月 特別ニーズ学生支援アドバイザー

2016年4月～2023年3月 障害学生支援アドバイザー

2017年4月～2018年3月 教職教育総合センター長

学会活動

所属学会歴

日本学校教育相談学会 日本学校心理学会 日本教育心理学会 日本心理臨床学会 日本生徒指導学会

(主な役職)

1996年8月～2001年8月 日本学校教育相談学会全国理事

2001年8月～2005年8月 日本学校教育相談学会組織検討委員会委員

2005年8月～2009年8月 日本学校教育相談学会会計監査

2006年8月～2007年8月 日本学校教育相談学会国際交流検討委員会委員

2006年4月～2009年3月 日本学校教育相談学会学会誌作成委員会委員

2009年8月～2013年8月 日本学校教育相談学会事務局次長

2014年8月～2020年8月 日本学校教育相談学会副会長

2015年8月～2020年8月 日本学校教育相談学会公認心理師関連委員会副委員長

著書

- 1 学校教育相談の理論・実践事例集「いじめの解明」今井五郎・梶谷健二共著『いじめのサインとチェックリスト』第一法規 1997年3月
- 2 「中学総合的学習の手だて集」河原和之共著『いじめ問題をロールプレイで体験する』日本書籍 2000年5月
- 3 「学校における不登校のシステムティックな対応」学校で使えるカウンセリング（全5巻）諸富祥彦・伊藤美奈子共著『不登校とその親へのカウンセリング』ぎょうせい 2004年5月
- 4 「学校の危機管理」共著『学校の安全管理にどう取り組むか』ぎょうせい 2004年9月
- 5 「ストレスに負けないところを育てる」共著『カヌー作りを通じた親子のふれあい～見守りながら関わることの大切さ～』教育開発研究所 2005年1月
- 6 「家庭・外部機関との連携」小澤美代子・土田雄一編著『こんな誤解をしていませんか？学校と家庭を結ぶ不登校対応』ぎょうせい 2006年7月
- 7 「学校教育相談学ハンドブック」企画：日本学校教育相談学会 編著：日本学校教育相談学会学会刊行図書編集委員会『学校教育相談活動の推進～相談担当者の役割～』ほんの森出版 2006年8月
- 8 「発達と教育の心理学」菊野春雄編著『教育相談』創元社 2007年4月
- 9 「カウンセリングとソーシャルサポート」水野治久 谷口弘一他編著『不登校児童生徒のソーシャルサポート整備』ナカニシヤ出版 2007年9月
- 10 学校教育相談の理論・実践事例集「いじめの解明」今井五郎・梶谷健二共著『いじめに関する保護者への啓発』第一法規 2009年12月
- 11 「学校におけるチーム援助の進め方」水野治久編著『“5C”を生かした幼・小・中連携のチ

- ーム援助』金子書房 2011年2月
- 12 「よくわかる教育相談」春日井敏之・伊藤美奈子編著『教育関係機関との連携』『インフォード・コンセント一つなぐことの留意点』『連携の難しさ—守秘義務を巡って』『学校と専門機関とのネットワークのつくり方』ミネルヴァ書房 2011年4月
 - 13 「教師のチーム力を高めるカウンセリング」水野治久・梅川康治共著 ぎょうせい 2011年8月
 - 14 「気になる子と関わるカウンセリング」黒沢幸子・金山健一共著『友達をつくるのが苦手な子』ぎょうせい 2011年11月
 - 15 「教師のための問題対応フローチャート」水野治久・諸富祥彦編著『不登校・授業・問題行動・虐待・保護者対応のチェックポイント』図書文化社 2013年2月
 - 16 「国際堺学を学ぶ人のために」木村一信編著『堺の高等教育機関での新たな特別支援教育の実践』世界思想社 2013年5月
 - 17 「新しい教職教育講座 教職教育編 第12巻『教育相談』」春日井敏之 渡邊照美編著第5章『教育相談とチーム支援』ミネルヴァ書房 2019年5月
 - 18 「教師とSCのためのカウンセリング・テクニク2『気にしたい子』『困っている子』と関わるカウンセリング」金山健一・佐々木掌子編著『友達をつくるのが苦手な子』ぎょうせい 2022年1月

論文

- 1 「中学校におけるスクールカウンセラーの活用に関する実証的研究—教師と臨床心理士の意識調査を中心に—」単著 兵庫教育大学大学院 修士論文 1996年3月
- 2 「中学校におけるスクールカウンセラーの役割に関する考察」単著 東大阪市教育委員会教育論文集1996年3月
- 3 「学校現場へのスクールカウンセラー導入についての意識調査」(伊藤美奈子共著) 教育心理学研究第46巻第2号1998年6月
- 4 「相談係像についての迷いと模索」単著「月刊学校教育相談」第10巻第13号 学校教育相談研究所 ほんの森出版 1996年1月
- 5 「繊細で傷つきやすい子の不登校」単著「月刊学校教育相談」第11巻第2号学校教育相談研究所 ほんの森出版 1997年2月
- 6 「心を閉ざして来る生徒との面接」単著「月刊学校教育相談」第11巻第8号学校教育相談研究所 ほんの森出版 1997年8月
- 7 「生徒と家族の危機に学校がはたした役割」単著「月刊学校教育相談」第11巻第13号学校教育相談研究所 ほんの森出版 1997年12月
- 8 「中学校の相談係の活動」単著「月刊学校教育相談」第12巻第5号学校教育相談研究所 ほんの森出版 1998年4月
- 9 「学校が連携・協働し支援した不登校事例」単著「教育相談研究」第90号教育相談研究会実務出版 1998年4月
- 10 「子どもの人間形成に役立つための連携」単著「月刊学校教育相談」第12巻第8号学校教育

- 相談研究所 ほんの森出版 1998年7月
- 11 「平成大不況と子どもたち」単著「月刊学校教育相談」第13巻第1号学校教育相談研究所
ほんの森出版 1999年1月
 - 12 「荒れ始めに対応できる体制づくりの原則」単著「月刊学校教育相談」第13巻第6号学校教育
相談研究所 ほんの森出版 1999年6月
 - 13 「導き出すタイミングとかかわり方」単著「月刊学校教育相談」第14巻第1号学校教育相談
研究所 ほんの森出版 2000年1月
 - 14 「学校が連携と協働のキーステーションに」単著「月刊学校教育相談」第14巻第9号学校教
育相談研究所 ほんの森出版 2000年7月
 - 15 「信頼関係をつくる中学生への『ひとこえ』」単著「月刊学校教育相談」第15巻第7号学校教
育相談研究所 ほんの森出版 2001年5月
 - 16 「相談係が担任にコンサルテーションする際の原則」単著「月刊学校教育相談」第15巻第10
号学校教育相談研究所 ほんの森出版 2001年8月
 - 17 「学校教育相談を活かした『心の教育』に関する実践活動について～いじめ事象にロールプ
レイを用いた学年集団の取り組みから～」単著 研究紀要—授業実践部門—第108号東大阪
市教育研究所 2003年3月
 - 18 「子どもの主体性を生かすコンピュータ活用に関する研究」共著 研究紀要—授業実践部門
—第108号東大阪市教育研究所 2003年3月
 - 19 「不登校児童生徒を中心としたサポートシステムの構築に関する一考察」共著 研究紀要—
授業実践部門—第109号 東大阪市教育研究所 2003年3月
 - 20 「不登校児童生徒への支援ネットワークの構築に関する実践的研究～スクーリング・サポ
ート・ネットワーク整備事業（SSN）を振り返って～」単著 研究紀要—授業実践部門—第
109号 東大阪市教育研究所 2003年3月
 - 21 「不登校を経験した子どもへの新年度はじめの対応～学校間で欠席情報を伝えるときの留意
点～」単著「月刊学校教育相談」第18巻第5号学校教育相談研究所 ほんの森出版 2004年
3月
 - 22 「解決志向アプローチを活かしたチーム援助の実際」単著「月刊学校教育相談・月刊生徒指
導」1月増刊号 ほんの森出版・学事出版 2005年1月
 - 23 「教育相談による支援ネットワークとチーム援助活動の実践的研究～大阪府 A 市スクーリ
ング・サポート・ネットワーク整備事業の取り組みから～」単著 平成17年度常磐会学園大学紀
要 2006年3月
 - 24 「不登校児童生徒への支援ネットワークの構築に関する実践的研究～大阪府 A 市スクーリ
ング・サポート・ネットワーク整備事業の取り組みから～」単著 同志社法学第59巻第2号
(321号) 同志社大学法学部 2007年7月
 - 25 「発達障害学生に対する支援体制の構築と支援の実際」松久眞実共著 発達障害研究第33巻
4号 2011年3月
 - 26 「発達障害を有する学生に対する支援活動」森定玲子・松久眞実・宋知潤共著 発達障害を
有する学生に対する支援活動2010年度（最終年度）報告書 プール学院大学 2011年3月

- 27 「発達障害学生の指導・支援をめぐって—『ユニバーサル支援』を目指したチームネットワーク活動の構築—」単著 阪神教協リポート第35巻 阪神地区私立大学教職課程研究連絡協議会 2012年4月
- 28 「特別支援教育のあり方についての論考」単著 立命館教職教育研究 2015年3月
- 29 「『教育相談コーディネーター』の役割と領域」春日井敏之共著「チーム学校と教育相談コーディネーター」一般社団法人日本学校教育相談学会学会事務局 2019年5月

その他の著作物

- 1 「今だから必要な“ティーム・ラーニング”(上)」(扇田博元共著)「教育ジャーナル」第35巻第7号 学習研究社 1996年6月
- 2 「今だから必要な“ティーム・ラーニング”(下)」(扇田博元共著)「教育ジャーナル」第35巻第8号 学習研究社 1996年7月
- 3 「生きてはたらく『実践学力』」(扇田博元共著)「教職研修」6月号 教育開発研究所1997年6月
- 4 「カウンセリング・マインドを生かした学級経営をめざす」単著 東大阪市教育研究所所報第125号 1998年8月 東大阪市教育研究所
- 5 「子どもたちの自由な発想を生かして—パソコンを使って『おはなし』をつくる表現活動—」単著 養護教育指導事例集 大阪府教育委員会 2000年3月
- 6 「いじめ予防活動と発見時の説明ポイント」単著 「学校運営研究」第39巻第9号明治図書 2000年7月
- 7 「次年度につなげる生徒指導」(嶋崎政男・吉田順共著)「中学教育」1月号第45巻第12号 小学館 2001年1月
- 8 「家庭訪問失敗しないためのアドバイス」単著 「中学教育」5月号第46巻第3号 小学館 2001年5月
- 9 「学校を超えた交流・『中学校屋内スポーツ大会』」単著 「発達の遅れと教育」6月号第526号 日本文化科学社 2001年6月
- 10 「〈実践提案〉生徒の成長変化をしっかりと把握して」単著 「中学教育」10月号第46巻第8号 小学館 2001年10月
- 11 「家庭の教育力を高める教育相談活動の試み—保護者コンサルテーションの実践—」単著 「中学の広場」171号大阪府公立中学校教育研究会 2001年12月
- 12 「思春期の親子関係—解決志向アプローチを生かしたチーム援助の実際—」単著 「児童心理」12月臨時増刊号第55巻第18号 金子書房 2001年12月
- 13 「クラスになじめない子どもへのサポート」単著 「中学教育」11月号第47巻第9号 小学館 2002年11月
- 14 「解決志向アプローチを生かしたチーム支援の実際」単著 「月刊学校教育相談・月刊生徒指導」1月増刊号 ほんの森出版・学事出版 2005年1月
- 15 「4月の学級経営」単著 「中学教育」4月号第50巻第1号小学館 2005年4月
- 16 「5月の学級経営」単著 「中学教育」5月号第50巻第3号 小学館 2005年5月

- 17 「6月の学級経営」単著 「中学教育」6月号第50巻第4号 小学館 2005年6月
- 18 「7・8月の学級経営」単著 「中学教育」7・8月号第50巻第5号 小学館 2005年7月
- 19 「9月の学級経営」単著 「中学教育」9月号第50巻第7号 小学館 2005年9月
- 20 「10月の学級経営」単著 「中学教育」10月号第50巻第8号 小学館 2005年10月
- 21 「11月の学級経営」単著 「中学教育」11月号第50巻第9号 小学館 2005年11月
- 22 「12月の学級経営」単著 「中学教育」12月号第50巻第10号 小学館 2005年12月
- 23 「1月の学級経営」単著 「中学教育」1月号第51巻第1号 小学館 2006年1月
- 24 「2月の学級経営」単著 「中学教育」2月号第51巻第2号 小学館 2006年2月
- 25 「3月の学級経営」単著 「中学教育」3月号第51巻第3号 小学館 2006年3月
- 26 「機能的校内組織とするために—生徒指導は『協働』型のチームワークで—」単著 「月刊生徒指導」4月号第36巻5号 学事出版 2006年4月
- 27 「いじめ事象に『本気』で取り組むための一提言」単著 「月刊生徒指導」2月号第37巻3号 学事出版 2007年2月

主な学会発表 (全国大会)

- 1 「スクールカウンセラーの活用に関する一考察」日本学校教育相談学会第8回全国大会 1996年8月
- 2 「『つなげる』学校教育相談の実践—相談係を中心としたネットワーク活動から—」日本教育心理学会 第41回全国大会 (甲南女子大学) 1999年8月
- 3 「『非行・いじめ・不登校・高校中退などの諸問題』—援助のための教師の実践と自己研修の進め方—」共同発表岸俊彦 日本教育心理学会第41回全国大会自主シンポジウム (甲南女子大学) 1998年8月
- 4 「教育実践と心理臨床実践の連携—教師とスクールカウンセラーの協働を中心に—」共同発表伊藤美奈子・春日井敏之 日本教育心理学会第45回全国大会自主シンポジウム (大阪国際会議場) 2003年8月
- 5 「不登校対応支援ネットワークの構築とチーム援助の実際—SSN 整備事業における連携・協働を中心とした支援活動の推進—」日本学校教育相談学会第16回総会・全国大会 (山梨学院大学) 2004年8月
- 6 「教育実践と心理臨床実践の連携—不登校対応を中心としたチーム支援の重要性—」共同発表伊藤美奈子・春日井敏之・梅川康治 日本教育心理学会第46回全国大会自主シンポジウム (富山大学) 2004年1月
- 7 「不登校対応支援ネットワークの構築とその支援と実践—スクーリング・サポート・ネットワーク整備事業におけるチーム支援活動の実際—」日本学校心理学会第8回大会 (大阪教育大学) 2006年8月
- 8 「学校教育相談の提言は学校実践にどうかかわっていくか」共同 日本学校教育相談学会総会シンポジウム (山形テルサ) 2007年8月
- 9 「教育実践と心理臨床実践の連携Ⅲ」共同 日本教育心理学会第48回全国大会自主シンポジウム (文教大学) 2007年9月

(ポスター発表等)

- 1 「生徒・家庭の危機に際した学校教育相談」日本学校教育相談学会第7回大阪府兵庫県支部合同研究発表大会（神戸市産業振興センター）1998年9月
- 2 「『心の教室』に関わる学生相談員との協働について—『心の教室』学生相談員の意識調査より—」日本教育心理学会第43回全国大会ポスター発表（名古屋大学）2001年9月
- 3 「『心の教室』に関わる学生相談員との協働についてⅡ—『心の教室』学生相談員の意識調査より—」日本教育心理学会第44回全国大会ポスター発表（熊本大学）2002年1月
- 4 「学校現場における教育相談係活動の有効性—A子のカンニング問題への対応を中心に—」共同 日本教育心理学会第44回全国大会ポスター発表（熊本大学）2002年1月
- 5 「不登校支援事業の現状と今後の課題」共同 日本教育心理学会第44回全国大会ポスター発表（熊本大学）2002年1月
- 6 「教育研究機関における今後の教育相談機能について」日本教育心理学会第45回全国大会ポスター発表（大阪国際会議場）2003年8月
- 7 「不登校支援事業の現状と今後の課題②」共同 日本教育心理学会第45回全国大会ポスター発表（大阪国際会議場）2003年8月
- 8 「不登校児童生徒へのチーム支援活動の実際」—スクーリング・サポート・ネットワーク整備事業の実践から— 日本学校教育相談学会第13回大阪府・兵庫県支部合同研究大会（神戸市総合振興センター）2005年1月
- 9 「遅刻と欠席の関係—大阪府内A中学校2年生200名の分析から—」共同発表水野治久 日本学校心理学会第8回大会ポスター発表（大阪教育大学）2006年8月
- 10 「小学校における再登校支援と特別支援教育体制のあり方—部分登校が停滞した小6男児不登校事例を中心に—」共同発表甲木有紀 日本教育心理学会第48回大会ポスター発表（岡山コンベンションセンター）2006年9月
- 11 「学生ボランティア事業におけるチーム支援」日本学校心理学会第9回全国大会ポスター発表（筑波大学）2007年8月
- 12 「オーストラリアの多文化保育におけるチーム支援—ペアレント・インボルブメントによる保育支援—」共同発表平野知見 日本学校心理学会第9回全国大会ポスター発表（筑波大学）2007年8月
- 13 「子育て支援におけるキダーカウンセラーの役割(1)—大阪府キダーカウンセラー事業における保護者支援を中心として—」共同発表小林あけみ・甲木有紀 日本教育心理学会第49回全国大会ポスター発表（文教大学）2007年9月
- 14 「子育て支援におけるキダーカウンセラーの役割(2)—大阪府キダーカウンセラー事業における保護者支援を中心として—」共同発表小林あけみ・甲木有紀 日本教育心理学会第49回全国大会ポスター発表（文教大学）2007年9月
- 15 「私立幼稚園の気になる子への支援の取り組み—キダーカウンセラーと保育者とのコンサルテーションを中心に—」共同発表甲木有紀・田中文昭 日本教育心理学会第50回全国大会ポスター発表（東京学芸大学）2008年9月
- 16 「私立幼稚園における保育者支援の実際(1)—子どもへの教育的支援を中心に—」共同発表小

- 林あけみ・甲木有紀 日本教育心理学会第51回全国大会ポスター発表 (静岡大学) 2009年9月
- 17 「私立幼稚園における保育者支援の実際(2)―保育者自身へのエンパワーメントを中心に―」共同発表小林あけみ・甲木有紀・田中文昭 日本教育心理学会第51回全国大会ポスター発表 (静岡大学) 2009年9月
- 18 「『発達障害を有する学生への支援活動』から『学びのユニバーサルデザイン』へ―チーム援助会議を活かした学生支援ネットワークの定着を目指して―」日本学校心理学会第12回大会ポスター発表 (水戸市民会館) 2010年8月

(研究会発表)

- 1 「不登校児童生徒へのシステマティックな対応について」大阪府教育研究所連盟教育相談部会研究発表 (東大阪市教育研究所) 2003年9月
- 2 「不登校対応支援ネットワークの構築とその実践―SSN整備事業における連携・協働を中心とした支援活動の推進―」大阪府教育研究所連盟第13回研究発表大会 (大阪府教育センター) 2004年2月
- 3 「SNN整備事業における不登校対応チーム支援活動の実際～連携と協働を中心としたサポートシステムの構築～」全国教育研究所連盟研究発表大会 (札幌市生涯教育総合センター) 2004年6月
- 4 「解決志向のアプローチを生かしたチーム支援の実際」全国学校教育相談研究会第39回研究大会 (神戸女子短期大学) 2004年8月

科学研究費助成事業及び調査研究

(科研費)

- 1 「学校教育におけるスクールカウンセラー活用に関する実証的研究 (奨励研究)」(1995年4月～1996年3月)
- 2 「スクールカウンセラーと教師の協働に関する実証的研究(奨励研究)」(2001年4月～2002年3月)
- 3 「不登校対応支援ネットワークにおける実践および実証的研究 (奨励研究)」(2004年4月～2005年3月)

(その他調査研究)

- 1 「『心の教室』の有効活用に関する実践的研究―学校教育相談活動の充実をめざして―」東大阪市教職員個人研究推奨委託事業 (2000年4月～2001年3月)
- 2 「『心の教室』の有効活用に関する実践的研究(II)―学校教育相談活動の充実をめざして―」東大阪市教職員個人研究推奨委託事業 (2001年4月～2002年3月)
- 3 「国際理解教育に関する調査研究」兵庫教育大学 文部科学省委嘱研究 (2003年9月)
- 4 「第5回大阪府大学生中途退学予防研究事業」南大阪コンソーシアム (2012年4月)